

JENESYS 2.0

太平洋島嶼国からの青少年短期招聘（第四陣）

訪問日程A～Dコース：7月8日（水）～7月18日（日）

Eコース：7月15日（月）～7月23日（火）

1 プログラム概要

JENESYS2.0の一環として、太平洋島嶼国の青年で構成される南太平洋大学（USP）の学生110名が来日しました。参加者は5つのコース（A～E）に分かれ、A～Dコースは7月8日（月）～7月18日（木）まで、Eコースは7月15日（月）～7月23日（火）まで宮城県、長野県、愛知県、高知県、福岡県を訪れ、各地の視察や人的交流、日本文化体験や民泊等を行いました。特にEコースは福岡県で行われた第25回アジア太平洋こども会議にも参加しました。また都内のプログラムとして各所を視察し、伝統文化やポップカルチャー、最先端技術など多様な日本の文化に触れました。

2 コース概要

Aコース（宮城県）

青葉城址をはじめとする観光資源を有する仙台市を訪問し、同市が取り組んでいる新しい形での観光情報発信に触れました。南三陸町では民泊体験を通じ、震災後の日本の復興に対する取組を学びました。また、東北工業大学において日本の先端技術を体験しました。

Bコース（長野県）

自然の山・森・水とともに、歴史的にも著名な寺・神社が維持されている長野県で、日本の天然水を活用した産業や日本の伝統的な食品製造業について理解を深め、学校交流では、日本の学生が松本の魅力を紹介し、日本文化・伝統に親しみました。

Cコース（愛知県）

日本を代表する自動車産業の最先端技術に触れ、知多奥田では日本福祉大学の学生との文化交流を行い、ホームステイを通じて、日本文化について理解を深めました。

Dコース（高知県）

高知の地域おこし・観光振興の取組や四万十の生活体験プログラムを通じて、地域資源を活かした現地のツーリズム関係者と交流しました。

Eコース（福岡県）

アジア太平洋こども会議（APCC）に参加し、日本の文化や価値観について理解を深めました。

A～E全てのコースには都内視察が含まれ、原宿・秋葉原などに代表されるポップカルチャー、最先端技術や近代的な街づくり、ゴミ処理施設、防災施設など、伝統文化が今なお残る地方都市とは異なる日本の魅力について学びました。

3 日程

●Aコース（宮城県）

7月8日(月)～7月10日(水)

成田国際空港より入国後、来日オリエンテーション

江戸東京博物館、パナソニックセンター視察

東京→仙台に移動

7月11日(木)～7月15日(月)

東北工業大学との交流、仙台市視察、瑞巖寺円通院参観、数珠作り体験、松島周辺視察、武田の笹かまぼこ視察、新幹線車両基地視察、塩釜花火大会鑑賞

7月16日(火)～7月17日(水)

南三陸→仙台→東京に移動

明治神宮拝観、原宿視察、東京都北区防災センター視察

報告会（訪日成果・帰国後活動計画発表）

7月18日(木)

成田国際空港より出国

●Bコース（長野県）

7月8日(月)～7月10日(水)

成田国際空港より入国後、来日オリエンテーション

先端技術館@TEPIA、東京都水の科学館、フジテレビ・展望台視察

7月11日(木)～7月15日(月)

東京→長野に移動

サントリー天然水白州工場視察、信州味噌工場丸井伊藤商店視察

松本大学との交流、農業民泊、森体験、小布施町視察

7月16日(火)～7月17日(水)

小布施→東京に移動

パナソニックセンター視察、明治神宮拝観、原宿視察

報告会（訪日成果・帰国後活動計画発表）

7月18日(木)

成田国際空港より出国

●Cコース（愛知県）

7月8日(月)～7月10日(水)

成田国際空港より入国後、来日オリエンテーション

凸版印刷博物館、国立科学博物館、新江東清掃局視察

7月11日(木)～7月14日(日)

東京→愛知に移動

トヨタ堤工場／トヨタ会館視察、日本福祉大学との交流、ホームステイ

7月15日(月)～7月17日(水)

愛知→東京に移動

東京タワー視察、本所防災館視察、明治神宮拝観、表参道/原宿視察

報告会（訪日成果・帰国後活動計画発表）

7月18日(木)

成田国際空港より出国

●Dコース（高知県）

7月8日(月)～7月10日(水)

成田国際空港より入国後、来日オリエンテーション

凸版印刷株式会社・印刷博物館、有明水再生センター、日本科学未来館視察

7月11日(木)～7月14日(日)

東京→高知に移動

高知県庁表敬訪問、紙の博物館視察、四万十市役所表敬訪問、伝統食作り体験

川漁師体験、カヌー・いかだ作り体験、四万十みはら菜園視察、中筋川ダム視察

ガラス工房体験、鯉のたたき体験、海洋堂ホビー館視察

7月15日(月)～7月17日(水)

高知→東京へ移動

臨海広域防災公園視察、明治神宮拝観、秋葉原視察、パナソニックセンター視察
報告会（訪日成果・帰国後活動計画発表）

7月18日(木)

成田国際空港より出国

●Eコース（福岡県）

7月15日(月)～7月17日(水)

成田国際空港より入国後

中央防波堤埋立処分場視察、日本科学未来館視察、歌舞伎鑑賞

7月18日(木)

東京→福岡に移動

福岡市内視察、東長寺拝観

7月19日(金)～7月22日(月)

第25回 アジア太平洋子ども会議・イン福岡参加

天神大名wifi化計画視察、和紙うちわ作り体験、民泊

7月23日(火)

八女市役所表敬訪問、伝統建築物視察

福岡空港より出国

3 写真

Aコース（宮城県）

	
<p>7月9日 来日オリエンテーション</p>	<p>7月9日 江戸東京博物館視察</p>
<p>July 9th Arrival Orientation</p>	<p>July 9th Edo-Tokyo Museum</p>
	
<p>7月10日 新幹線</p>	<p>7月11日 東北工業大学との交流</p>
<p>July 10th Bullet Train</p>	<p>July 11th Tohoku Institute of Technology</p>
	
<p>7月12日 仙台市視察</p>	<p>7月13日 松島瑞巖寺拝観</p>
<p>July 12th Sendai City</p>	<p>July 13th Matsushima Zenko-ji</p>



7月14日 武田の笹かまぼこ視察

July 14th Takeda Sasa Kamaboko



7月15日 塩釜みなと祭

July 15th Shiogama Harbor Festival



7月15日 南三陸町民泊

July 15th Home stay



7月17日 東京都北区防災センター視察

July 17th Disaster Prevention Center



7月16日 明治神宮拝観

July 16th Meiji Shrine



7月17日 報告会

July 17th Reporting Session

Bコース（長野県）

	
<p>7月9日 オリエンテーション</p>	<p>7月9日 先端技術館@TEPIA 視察</p>
<p>July 9th Arrival Orientation</p>	<p>July 9th TEPIA</p>
	
<p>7月11日 サントリー天然水白州工場視察</p>	<p>7月11日 信州味噌工場丸井伊藤商店視察</p>
<p>July 11th Suntory Natural Water Factory</p>	<p>July 11th Shinshu Miso Factory</p>
	
<p>7月12日 松本城視察</p>	<p>7月12日 松本大学との交流</p>
<p>July 12th Matsumoto Castle</p>	<p>July 12th Matsumoto University</p>



7月13日 農業民泊

July 13th Farm stay



7月13日 田原地区の人々との交流

July 13th Visiting Tahara region



7月13日 リンゴ園視察

July 13th Apple Farm



7月13日 きのこ工場視察

July 13th Mushroom Factory



7月16日 明治神宮拝観

July 16th Meiji Shrine



7月17日 報告会

July 17th Reporting Session

Cコース（愛知県）

	
<p>7月9日 オリエンテーション</p>	<p>7月10日 国立科学博物館視察</p>
<p>July 9th Arrival Orientation</p>	<p>July 10th National Museum of Nature</p>
	
<p>7月11日 トヨタ会館視察</p>	<p>7月11日 トヨタ会館視察</p>
<p>July 11th Toyota Kaikan</p>	<p>July 11th Toyota Kaikan</p>
	
<p>7月12日 日本福祉大学との交流</p>	<p>7月12日 日本福祉大学との交流</p>
<p>July 12th Nihon Fukushi University</p>	<p>July 12th Nihon Fukushi University</p>

	
<p>7月13日 せんべい作り体験</p>	<p>7月15日 東京タワー視察</p>
<p>July 13th Making rice crackers</p>	<p>July 15th Tokyo Tower</p>
	
<p>7月16日 本所防災館視察</p>	<p>7月16日 明治神宮拝観</p>
<p>July 16th Honjo Bousaikan</p>	<p>July 16th Meiji Shrine</p>
	
<p>7月16日 浅草視察</p>	<p>7月17日 報告会</p>
<p>July 16th Asakusa</p>	<p>July 17th Reporting Session</p>

Dコース（高知県）

	
<p>7月9日 オリエンテーション</p>	<p>7月10日 有明水再生センター視察</p>
<p>July 9th Arrival Orientation</p>	<p>July 10th Ariake Water Reclamation Centre</p>
	
<p>7月10日 日本科学未来館視察</p>	<p>7月11日 高知県庁表敬訪問</p>
<p>July 10th National Museum of Emerging Science and Innovation (Miraikan)</p>	<p>July 11th Courtesy Visit to Kochi Municipal Hall</p>
	
<p>7月12日 味噌作り体験</p>	<p>7月12日 川漁師体験</p>
<p>July 12th Making Miso</p>	<p>July 12th Fishing experience in Shimanto</p>



7月13日 四万十みはら菜園視察

July 13th Mihara Botanical Garden



7月13日 中筋川ダム視察

July 14th Nakauji Dam



7月14日 海洋堂ホビー館視察

July 14th Kaiyou-dou Hobby Museum



7月16日 秋葉原視察

July 16th Akihabara



7月16日 明治神宮拝観

July 16th Meiji Shrine



7月17日 報告会

July 17th Reporting Session

Ｅコース（福岡県）

	
<p>7月15日 成田空港到着時</p>	<p>7月16日 中央防波堤埋立処分場視察</p>
<p>July 15th Arrival at Narita Airport</p>	<p>July 16th Outer Central Breakwater Landfill Site</p>
	
<p>7月17日 日本科学未来館視察</p>	<p>7月17日 歌舞伎鑑賞</p>
<p>July 17th National Museum of Emerging Science and Innovation (Miraikan)</p>	<p>July 17th Watching Kabuki</p>
	
<p>7月19日 APCC ワークショップ</p>	<p>7月20日 アジア太平洋子ども会議参加</p>
<p>July 19th APCC Workshop</p>	<p>July 20th APCC Event</p>



7月20日 ホストファミリーと
July 20th With host family



7月21日 和紙うちわ作り
July 21st Making Traditional Fans



7月21日 天神大名 wifi 計画視察
July 21st Tenjin WiFi Project



7月22日 伝統建築物視察
July 22nd Traditional Monument



7月16日 浴衣着付け体験
July 16th Trying Yukata on



7月16日 八女市役所表敬訪問
July 16th Courtesy visit to Yame City Hall

4 参加者からのフィードバック（抜粋）

■最終報告会

・ Aコース（宮城県）

私たちが訪れた宮城では、侍や伊達正宗にまつわる歴史を学び、仙台の街を歩きました。宮城は世界遺産を街の中に取り入れているのが特徴的で、フィジーもぜひそのような街づくりをするべきだと感じました。食事では、床に座って初めて伝統的な日本の料理を食べたのが印象に残っています。言葉の壁はあったものの、食後には文化パフォーマンスを披露するなどして、日本の方々と楽しく交流することができました。全体をとおしてアットホームな気分を味わうことができましたが、これはおそらく日本のもてなしの文化が私たち大洋州のそれと似ているからではないかと感じました。

また津波により多くの方が亡くなり、建物も破壊された南三陸町を訪れました。人々が悲しみに沈むだけでなく、何もないところからゆっくりと再復興を進めている姿にとても感動し、命の大切さを再認識しました。（フィジー）

・ Bコース（長野県）

日本に来て長野県を訪れ、まず驚いたのは日本人の平均寿命が非常に長いという点です。短い間ですが、この国に滞在して思い至ったのはおそらく生活様式、特に健康な食生活がこの長寿の理由ではないかということです。パナソニックセンターや有明水再生センター等への訪問では、終始驚きがありました。日本の最先端技術の水準には目をみはるものがあり、医療や農業もその恩恵を受けています。

日本はこの進んだ技術をただ使うだけでなく、環境への配慮も決して怠りません。さらには、科学技術がいくら発達しても、環境だけでなく伝統文化を保持し続けています。大洋州の国々も、長野県のように環境のことを考慮した政策を進めるべきだと感じました。（ソロモン諸島、サモア、マーシャル、キリバス）

・ Cコース（愛知県）

高層ビルが並び、新幹線が走り、交通渋滞が発生する光景は、私たちの母国にはないので、大変驚きました。特にトヨタ会館や車両製造工場を視察したときは、映画でしか見たことのないような近未来のカッコいい車に試乗することができ、感激しました。トヨタの車両技術はソーラーやハイブリッドなど環境に配慮したものにとどまらず、センサーによる安全に配慮したものでもありました。もし機会があればトンガにもトヨタの工場をぜひ作ってほしいです。

先端技術だけでなく、ホームステイや学校交流をとおして、伝統文化についても学びました。着物を着たり、習字をして漢字に触れる機会もありました。日本の技術は大変進んでいます。環境への配慮も十分にあり、東京の街並みは非常に清潔であり、ゴミ処理だけでなくエネルギーに変換する技術も発達しています。（ソロモン諸島、トンガ）

・ Dコース（高知県）

りんかい防災公園を訪れ、震災発生時にはハンカチや懐中電灯などの備えが必要となることを学びました。このような知識は、決して地震の脅威を免れないバヌアツでも大変有効です。高知県庁と四万十市役所へ表敬訪問できたのは大変光栄でした。

海洋堂ホビー館、ダム等各地を訪問し日本の様々な文化を堪能することができました。狭いスペースを有効活用する日本の技術や、絶え間ないイノベーションを特にすごいと感じました。大洋州も日本を見習い、既成概念にとらわれない発想をしていくことが大切になると感じました。同世代の日本の学生と交流を深めることができたのも貴重な経験だったと思います。（トンガ、ツバル、バヌアツ）

※Eコースは第25回 アジア太平洋子ども会議・イン福岡に参加したため、他のコースと合同の報告会には不参加。

■参加者のアンケート（抜粋）

・日本滞在をとおして個人的な見識も広がり、知識を増やすことができました。2011年の震災後に、大きな被害を受けた生活やインフラ再建のために日本人が行っている活動が印象に残っています。震災からの復興は、大洋州出身の私から見ると、非常に骨の折れる不可能にさえ思える道のりですが、もう実際に成果が出始めています。フィジー帰国後皆に伝えたい日本に関する数多くの発見の内の一つです。個人的には、これが私の見つけた独自の「クールジャパン」だと感じています。（フィジー）

・私の印象に残っているのは、平均寿命と森や水資源などの有効活用です。日本の高齢者は本当に高齢であるにも関わらず、若い世代の世話になることなく畑を耕す等して自ら働き、健康に食事をとりながら生活しています。TEPIA で見た、電波によって地震を予測していち早く人々に注意を促すことを可能にする先端技術も印象的でした。またパナソニックセンターでは、地表の空気を有効活用することにより、冷房を使わずに家の中を涼しく保ち、二酸化炭素の排出も減らす省エネ技術を見学しました。LED照明を用い、より少ないエネルギーで効率的に家の中を明るく保つ技術も面白かったです。さらに長野のサントリー工場を視察した際は、風呂、トイレや下水の水も、再生・再利用することができることを学びました。以上が最も興味をそそられた私の「クールジャパン」です。（サモア）

・日本滞在中、印象に残ったことは沢山ありますが、何と言ってもゴミ処理場です。ゴミを発電のために使うことにより、利益を挙げつつも省エネに貢献することを実現している環境に配慮した施設でした。また防災館では、将来起こり得る津波や地震の被害を最小化するための方法について多くのことを学びました。最後に、大洋州の人たちは日本を見習い、道や公共の場に捨てられるゴミを減らし、更にはゴミを廃棄する代わりに発電のために再利用すべきだと感じました。（ソロモン諸島）

・短い期間でしたが、日本滞在は素晴らしいひと時でした。ここにいる間に多くのことを学び、新しい友達を作ること等もでき楽しかったです。中でも最も大事なこととして、日本の人たちは災害発生時にどうやって自分や周りの人を守るのかを教えてくださいました。この素晴らしい人たちのいる素晴らしい場所を訪れることができたのは、一生に一度の経験でした。高知県で訪れた海洋堂ホビー館四万十のオーナーの「夢がある限り、私たちは決して老いることはありません」という言葉により、私は夢を実現するために頑張りたいと思えました。来日すること自体がかつての私の夢の一つでしたが、今回その夢が実現しました。出会った人たちに多くのことも教えてもらい、様々な場所への訪問をとおして日本の生活のことも沢山学ぶことができ、この国での経験はとても楽しいものだったというのが素直な気持ちです。帰国後、家族や友人たちに話したいことが沢山あります。このプログラムに関わった皆様ありがとうございました。（トンガ）

・東京で様々な場所を訪れ、特に日本の人たちがゴミをリサイクルしている方法に感心しました。科学博物館も素晴らしいものでした。他にも興味深い東京各所の施設等を視察し、感情に訴えかける歌舞伎鑑賞も楽しかったです。その後、2日間のAPCCイベントに参加するため福岡へ行き、ホストファミリーの家に泊めてもらうこともできました。若い人たちが東京へ出て行ってしまうのを防ぐ取組を知り、私の母国も同様の問題を抱えていますので、帰国後はぜひ皆に紹介したいと思います。ホームステイをした八女市の中島夫妻の家では、日本人による実際の日本の伝統を学ぶことができました。（フィジー）

（了）